

平成22年度第3回 独立行政法人労働者健康福祉機構契約監視委員会〔概要〕

開催日時	平成23年3月9日(火) 13:10～15:55
場 所	労働者健康福祉機構本部 会議室
委 員	田極春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 竹内啓博(公認会計士) 青木敏洋(独立行政法人労働者健康福祉機構監事) 東海直文(独立行政法人労働者健康福祉機構監事(非常勤))
審議対象	1.平成22年10月から平成23年1月までに締結した契約の点検・見直しについて (1)競争性のない随意契約 (2)一者応札の契約 2.平成23年3月(契約監視委員会以降)に係る調達予定案件の事前点検
議事概要	1.担当部局から、審議に当たっての事前説明を行い、委員会における審議方法について了承を得た。 (審査対象) 平成22年10月から平成23年1月までに締結した契約 306件のうち 競争性のない随意契約であったもの 12件(複数年契約2件を含む。) 平成22年10月から平成23年1月までに締結した契約 306件のうち 一者応札であったもの 46件(複数年契約5件を含む。) 平成23年3月(契約監視委員会以降)に係る調達予定案件 38件のうち 新規案件 38件 (選定方法) 審議案件の選定委員である竹内委員により審議対象別に説明 案件を選定 竹内委員から選定に際してのポイントを説明 2.審議 (1)担当部局から、各審議案件についての概要説明 (2)委員からの意見・質問に対する担当部局からの回答等(別紙)

審議概要	<p>1. 選定ポイント</p> <p>(1) 競争性のない随意契約については、「随意契約によらざるを得ない」案件を改めて検証する観点から、次の から の基準により選定</p> <p>コスト削減の余地があるものとして、契約金額が高額なもの 予定案件として説明した契約であり、事後検証が必要なもの 事前選定の場において、契約案件リストから選定委員により 任意に抽出されたもの</p> <p>(2) 一者応札については、一般競争入札の主旨である経済的効果を望める観点から、次の から の基準により選定</p> <p>コスト削減の余地があるものとして、契約金額が高額なもの 落札率が100%又は100%に近いもの 予定案件として説明した契約であり、事後検証が必要なもの 事前選定の場において、契約案件リストから選定委員により 任意に抽出されたもの</p> <p>(3) 調達予定案件のうち新規案件については、仕様書等が既に作成されているものを選定</p> <p>(4) その他選定案件以外の案件についても、委員からの質問には対応</p> <p>2. 審議案件(上記1に基づき説明案件として14件を選定)</p> <p>(1) 競争性のない随意契約(5件)</p> <p>労働者健康福祉機構人事・給与システム改修 高尾みころも霊堂に係る土地調査測量業務 岡山労災病院増改築工事監理業務 CT電源工事 健診システム</p> <p>(2) 一者応札(6件)</p> <p>労災疾病等13分野システムに係るクライアントパソコン等の調達 岡山労災病院新棟昇降機工事 放射線治療システムCLINAC2100修理(メインサイラトロン交換) 画像システムサーバ(シナプスサーバ)増設 全身麻酔装置等5件 胃部集団検診車</p> <p>(3) 調達予定案件のうち新規案件(3件)</p> <p>透析装置 2式 超音波診断装置 2式</p>
------	---

	<p>超音波手術器</p> <p>(4) その他</p> <p>3. 審議内容(委員 担当部局)</p> <p>(1) 競争性のない随意契約</p> <p>労働者健康福祉機構人事・給与システム改修</p> <p>前回の改修においては入札を実施したが、一者応札となった。応札しなかった業者にヒアリングしたところ、リスクが高く責任が持てないという回答があった。</p> <p>今回の改修は、前回より更に改修内容が複雑であり、他者での対応は困難と思われる。</p> <p>随意契約によらざるを得ないと考える。</p> <p>なお、前回の改修より、低額での契約となっはいるが、予定価格の算定方法等引き続き契約額の検証に努めること。</p> <p>高尾みころも霊堂に係る土地調査測量業務</p> <p>当機構の前身である労働福祉事業団からの承継資産に係る登記を、法令に基づき公共嘱託登記土地家屋調査士協会に委託したものである。</p> <p>随意契約もやむを得ないと考える。</p> <p>岡山労災病院増改築工事監理業務</p> <p>設計業務の受託者でなくとも工事監理業務は行えるのではないか。</p> <p>設計業務の受託者でなければ工事監理業務が本当にできないのか、再度検討する。</p> <p>機構において再検討し、設計業者でなければ行えないという結論であれば、設計業務の受託者を決定する公募型プロポーザルの段階で、工事監理業務についても含めることが可能かどうか検討すること。</p> <p>C T電源工事</p> <p>C Tの機種が決定し、稼働まで時間がなかったことは理解できるが、本来は一般競争入札すべき案件と考える。</p> <p>価格の検証はなされているか。</p> <p>他業者から見積書を徴取して、高額でないことは検証している。</p> <p>検証した記録は、資料として残しておくこと。</p> <p>健診システム</p> <p>前回の委員会において、調達予定案件として審議していただいた案件である。御指摘を踏まえ、予定価格の算定に</p>
--	---

については、他業者から見積書を徴取し、価格の検証を行っている。

導入経費については、他業者の健診システムの例と比較されているが、見積書を徴取する際には、保守料の見積りも徴取し、将来的経費も併せて比較検討すること。

(2) 一者応札

労災疾病等13分野システムに係るクライアントパソコン等の調達

前回の委員会において、調達予定案件として審議していただいた案件である。35社が入札説明書を取りにきたが、一者応札となった。応札しなかった業者に対しては、アンケート調査を行った。

アンケート実施による理由把握はされている。

(理由例)

1. 参加しても受注の見込みがない。
2. 必要な人材を集めるのに時間がない。

引き続き、応札しなかった理由の把握に努められたい。

本件の調達には反映できなかったが、以降のシステム関連の調達に当たっては、入札説明会を開催するように徹底している。

岡山労災病院新棟昇降機工事

国の施設のエレベーター工事についても一者応札が問題になっており、競争参加資格要件を緩和する動きがある。

国の動向に留意し、それに合わせて機構も随時対応していくこと。

放射線治療システムCLINAC2100修理(メインサイラトロン交換)

随意契約でもやむを得ないような調達内容であり、一者応札はいたしかたない。

落札率100%ではあるが、他施設の価格を参考に予定価格を設定しており、経済性は図られている。

画像システムサーバ(シナプスサーバ)増設

システムの導入に当たっては、初期導入の段階で、サーバの容量の妥当性を的確に把握するよう努められたい。

公告期間をできるだけ確保するとともに、積極的に業者の新規参入を促すよう努められたい。

ご指摘を踏まえ、指導したい。

全身麻酔装置等5件

ここ数年の該当病院の医療機器の調達先状況を調べたところ、特定の業者が独占している傾向にある。

応札しなかった業者にヒアリングするなど、当該地域で特定の業者が独占している要因の把握に努められたい。

また、労災病院グループとして、情報を共有化するなど、価格の比較検証を行うこと。

フォローアップすることとしたい。

胃部集団検診車

既設システムとの接続を考えると、業者が限定されたことはやむを得ないが、当該地域でメーカーにより販売業者が限定されていないか検証の上、対策を検討されたい。

フォローアップすることとしたい。

(3) 調達予定案件のうち新規案件

透析装置 2式

(特に意見なし)

超音波診断装置 2式

(特に意見なし)

超音波手術器

(特に意見なし)

(4) その他

その他選定案件以外の案件について質疑

「ガスタービン発電設備緊急修理」のように緊急を要するため随意契約となっているものは、以前の委員会においてもあったが、度々発生するのはどうかと思われる。

病院運営に支障がある重要な設備については、緊急対応が必要とならないように、日頃から点検を実施しておくよう再度情報提供を行いたい。

看護専門学校の「校舎屋上防水他改修工事」は、一者応札で落札率が100%となっており、前回の委員会においても同様の案件があったが、チェックは行われているか。

この契約は12月24日に契約締結をしており、前回の委員会が12月21日に開催していることから、公告期間中であり、間に合わなかった。

前回のご指摘はフィードバックしているが、改めて注意することとしたい。

担当部局より、平成22年度4月から1月までに公募を実施

(別紙)

	<p>した521件、不落・不調随意契約であった76件について、 資料に基づき分析報告</p> <p>以上</p>
--	--